THE JOURNAL OF OHARA INSTITUTE FOR SOCIAL RESEARCH

No. 568 March 2006

大原社会問題研究所雑誌

五六八号

1958年2月10日第三種郵便物認可　2006年 3 月25日（毎月 1 回25日）発行

ISSN 0912 — 9421

大原社会問題研究所雑誌

568 2006. 3

Articles

The “Lower-class” Characteristics of Workers in Heavy Industries in the Period of Japan’s Industrial Revolution (1) .....Yutaka Nishinarita

Labor-Capital Relations under Labor Conscription System in Japan .....Kei Sasaki

Part-time Workers’ Access to Policy-making Process of Enterprise Union ..... Kaoru Kanai

Memoir

Research on “Photoengraving and Coalmining Workers” during My “Apprentice Researcher” Period (1) .....Kiyoshi Yamamoto

Book Reviews

Masakatsu Otsuka, *The Political Economy of the Regime Collapse: East Germany 1989*..... Toru Yamada

Koshi Endo, *Pay Determination: Methods of Payment and Labor Studies* .....Yonosuke Ogoshi

Kakuko Miyata, *The Media for Networking : Social Capital at the Age of Internet*.....Kazuo Nomura

Bibliography of Publication on Labour and Social Issues

.....Ohara Institute for Social Research

Annual Index of *The Journal of Ohara Institute for Social Research*
(Academic Year 2005)

Monthly Research Meeting

■論　文

産業革命期日本における重工業大経営労働者の「都市下層民」的性格について（上）　西成田豊　1

徴用制度下の労資関係問題　佐々木啓　23

企業別組合におけるパート組合員と意思決定過程への関与　金井　郁　39

■研究回顧

修業時代の実態調査（上）　山本　潔　56

■書評と紹介

大塚昌克著『体制崩壊の政治経済学』　山田　徹　69

遠藤公嗣著『賃金の決め方』　小越洋之助　73

宮田加久子著『きずなをつなぐメディア』　野村一夫　80

社会・労働関係文献月録　法政大学大原社会問題研究所　83

『大原社会問題研究所雑誌』2005年度総目次　92

月例研究会

所　報　2005年11月

OHARA INSTITUTE FOR SOCIAL RESEARCH

4342 Aihara, Machida-shi, Tokyo, 194-0298, Japan
web site : http://oisr.org
e-mail : oharains@mt.tama.hosei.ac.jp

編集（兼）発行人
法政大学大原社会問題研究所
〒194-0298　東京都町田市相原町4342　TEL 042（783）2305〜7

定価1000円（本体952円）
年間購読　12000円（税込）

二〇〇六年三月

発　行／法政大学大原社会問題研究所
発売所／法政大学出版局　3330-55001-7710
〒102-0073　東京都千代田区九段北3-2-7
法政大学一口坂別館内　TEL 03（5214）5540
郵便振替口座　00160-6-95814

従来の「負のイメージ」を払拭して再評価を試みる

協調会の研究

法政大学大原社会問題研究所 編
梅田俊英／高橋彦博／横関至 著

A5判上製・388頁
5460円

〈主な内容〉
序　章●協調会研究の現状（高橋彦博）
第1部●協調会の調査事業
1. 協調会における社会調査（高橋彦博）／2. 協調会の組織動向と労働課（梅田俊英）／3. 農村課の組織と調査事業（横関至）
第2部●協調会の調査報告
1. 労働調査報告（梅田俊英）／2. 農村調査報告（横関至）／3. 生活調査報告（高橋彦博）
第3部●協調会の人たち
協調会幹部のプロフィール（高橋彦博）／協調会職員の動静（横関至）／1. 戦時下の協調会と村山重忠（梅田俊英）／2. 協調会農村課長・松村勝治郎（横関至）
第4部●協調会の戦中・戦後
1. 産業福利協会から協調会産業福利部へ（梅田俊英）／2. 町田辰次郎と協調会（横関至）／3. 協調会の解散から中央労働学園の設立へ（高橋彦博）
人名索引／事項索引／協調会役員の脈絡／主要職員人名録／協調会研究文献一覧

戦間期日本の社会研究センター

大原社研と協調会

高橋彦博 著

A5判上製・364頁　6090円

【協調会史料】 法政大学大原社会問題研究所 協調会研究会 編

労働課・情報課保存版
日本社会労働運動資料集成 1920年代～1930年代
マイクロフィルム版　全114リール　揃273000円

日本社会労働運動資料集成【第Ⅱ期】 1931年～1940年
マイクロフィルム版　全62リール　揃157500円

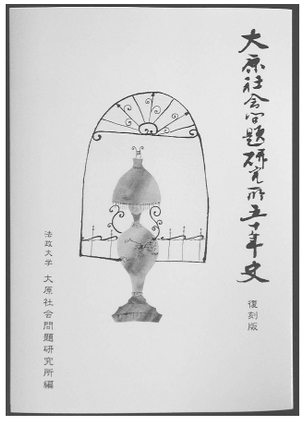
都市・農村生活調査資料集成（全12巻＋別巻）
A5判上製　総4760頁　揃262500円

柏書房　〒113-0021 東京都文京区本駒込1-13-14 TEL.03-3947-8251 FAX.03-3947-8255
http://www.kashiwashobo.co.jp

【価格税込】

法政大学大原社会問題研究所編

大原社会問題研究所五十年史【復刻版】



1919年２月の研究所創立前後の事情から1969年までの半世紀の歴史。
研究所所蔵の初版本を底本として，本体全217ページのテキストデータおよび口絵写真８ページをオンデマンドにより完全復刻。

発行所：株式会社メタ・ブレーン
東京都渋谷区恵比寿南3-10-14-214
Tel: 03-5704-3919/Fax: 03-5704-3457
http://www.web-japan.to

日本労働研究雑誌

No. 547　2006年2/3月号　定価 895円　年間購読 10,740円

特集　『学界展望：労働経済学研究の現在』
提言　計量経済学的手法の発達と労働経済学　大橋勇雄
学界展望　学界展望：労働経済学研究の現在－2003年～2005年の業績を通じて　大森義明・神林龍・久保克行・佐々木勝
論文（投稿）　企業別データを用いた個人請負の活用動機の分析　周燕飛
論文（書評）　都留康・阿部正浩・久保克行編著『日本企業の人事改革――人事データによる成果主義の検証』
松繁寿和・梅崎修・中嶋哲夫編著『人事の経済分析――人事制度改革と人材マネジメント』　佐藤厚
書評　マーカス・レビック著『日本の雇用制度――新たな経済環境への適応』　小倉一哉
サンフォード・M・ジャコビィ著『日本の人事部・アメリカの人事部――日米企業のコーポレート・ガバナンスと雇用関係』　稲上毅
森ます美著『日本の性差別賃金――同一価値労働同一賃金原則の可能性』　冨田安信
玄田有史著『働く過剰－大人のための若者読本』　田中俊英
論文Today　バーバラ・ハース「ワーク・ケア・バランス――国際比較のための類型論を特定できるか」　中島ゆり
フィールド・アイ　オーストラリアの労働市場改革　岸智子

独立行政法人　労働政策研究・研修機構
〒177-8502　東京都練馬区上石神井４－８－23
☎03－5903－6255

Digest of Science of Labour

労働の科学 4

2006. apr.
第61巻第４号

定価1,100円・年間予約約12,000円
送料84円

●特集／安全のリレー2007
◆製造現場における技術と安全の伝承　岡上正明　◆現場を変えてこその安全　小関智弘　◆製造現場における安全の伝承　～技術伝承データベースの構築～　糸山和年　◆安全に関する教育機関の役割と取り組み　小川輝繁　◆安全衛生技術の継承の現状と対応　中川伸一

◆巻頭言<俯瞰（ふかん）
安全の視点からみた2007年問題……野口和彦
◆労働衛生との出会い……輿重治
◆科学技術と社会のよりよい関係を求めて
～STS（科学技術社会論）とは～…藤垣裕子
◆花粉症と生態系……鷲谷いづみ

㈶労働科学研究所出版部（労研出版）
〒216-8501 神奈川県川崎市宮前区菅生 2-8-14 電話 044（977）2121 代振替　00100-8-131861